

日本栄養・食糧学会中部支部

令和元年度 第1回 参与会 議事録

日 時 令和元年5月18日（土曜日） 12：00～12：30
場 所 静岡県立大学はばたき棟（第3会議室）
出席者 参与25名

審議に先立ち、今回より新参与に就かれた3名の方と他支部から転入した2名の方について紹介し、出席された2名からご挨拶をいただいた。

議 題

I 審議事項

1. 平成30年度事業報告

資料に基づき、庶務幹事より平成30年度事業報告がなされ、承認された。

2. 平成30年度会計報告

資料に基づき、会計幹事より平成30年度会計報告について説明がなされ、承認された。

3. 平成30年度会計監査報告

監事より平成30年度会計について問題がないことが報告され、承認された。

4. 令和元年度事業計画

庶務幹事より資料のとおり令和元年度事業計画が説明され、承認された。

5. 令和元年度予算

前回の参与会で承認されたものと同じものであることが会計幹事より説明された上で、資料に基づき、令和元年度予算について再度説明がなされた。また、支部例会が今年度1度のみ開催のため、その分予算縮小したとの説明があった。なお、本予算は承認された。

II 報告事項

1. 令和元年度参与・代議員

資料に基づき、令和元年度参与、代議員、本部理事について報告された。昨年度まで参与であった1名の辞退が本部で認められたこと、1名が終身会員となり参与から外れたことが報告された。一方、新参与として3名が加わり、さらに他支部か

ら転入した 2 名が転入し、合計 44 名の支部参与となることが報告された。

2. 令和元年度支部特別協賛団体

資料に基づき、令和元年度支部特別協賛団体について昨年度から 1 社減少となったことが報告された。なお、会計幹事より支部特別協賛団体がすべてなくなったとしても、会計収支は成り立つとの意見があった。したがって、積極的に協賛団体を増やす取り組みはしない。

3. その他

支部会の活性化を図る目的として、一般講演発表における優秀発表賞のエントリーに関し、庶務幹事より 1 指導教員につき 1 名のエントリーとしている条件を複数名のエントリーを可とする変更を提案し、議論した。活性化ということであれば、概ね問題はないと考えるという意見が大半を占めた。ただし、時間に余裕があるため、参与から意見をメールでいただくこととした。なお、これ以外にも支部会を活性化させる案についてもメールで受け付けることにした。

以上